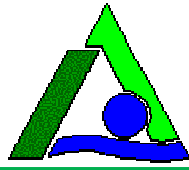


かみと



学ぼう 遊ぼう 友だちと

R元. 6. 18 第4号
上戸祭小学校長 森田 浩子

創立30周年記念式典

令和元年5月31日（金）は、宇都宮市長、宇都宮市議会議長、宇都宮市教育委員会教育長、初代校長の森 實先生をはじめ歴任教職員、地域や保護者の皆様を来賓としてお迎えし、上戸祭小学校創立30周年記念式典が挙行されました。

校長の式辞として児童には、上戸祭小学校が地域とともに歩む学校として、数多くの地域や保護者の皆様にサポートしていただいていること、そのサポートには、上戸祭小学校の子どもたちが将来、日本全体や世界の国々で活躍してほしいという願いが込められていること、これからも地域からたくさんの方のことを学び、上戸祭小学校の児童であることに自信をもって、自分の夢や希望に向かってはばたいていってほしい、と話しました。

式典でいただいた多くのご祝辞の中には、30年前の開校にあたっての地域や保護者の願いや、ご努力、学校と地域のつながりを大切にされた本校の教育についてのものが多く、改めて上戸祭小学校が「地域とともに歩む学校」であることを確認いたしました。上戸祭小学校は開校の時から、地域に愛され、保護者の皆様やたくさんの方たちに支えられてきました。これからも、その期待に応え、50年、100年と未来を築いていくことができるよう、上戸祭小学校の児童と教職員一同、全力で取り組んでいきたいと思っております。

○「児童代表あいさつ」 児童代表・6年島田 瑞希さん

校庭の木々の緑も増え、少しずつ夏が近づいてきた今日このごろ、上戸祭小学校は創立30周年をむかえました。

緑の葉がおいしげる古代の森、ベランダに咲く色とりどりのゼラニウム、広くて遊びやすい校庭、1年生から6年生までが交流のできる仲良し班活動、そして地域の方々の協力など、上戸祭小学校にはたくさんの良いところがあります。私はそんな上戸祭小学校が大好きです。

その中でも特に、私は、かみとオリンピックとザ チャレンジが好きです。仲間と協力して頑張ることができるからです。仲間と一緒に活動してやりきった時の達成感や喜びは私の宝物です。また、私が好きなところはもう一つあります。それは、どの学年も明るいあいさつができることです。元気よくあいさつすると、気持ちが良くなり元気が出るからです。

このような上戸祭小学校の良いところは、これまでの先ばいや、たくさんの方のおかげだと思います。私達は、この素晴らしい伝統を受け継いで、これからも友達と協力し、笑顔あふれる上戸祭小学校にしていきたいと思っております。



佐藤 栄一市長の祝辞



児童代表あいさつ（6年島田 瑞希さん）

創立30周年記念演奏会

式典の後、栃木県警ミュージックパトロールによる演奏会と講話がありました。曲目はクラシック、アニメの主題歌やJポップ、ジャズなど、なじみのある曲で、子供たちも一緒に歌ったり、アクションを入れたりしながら、楽しくリズムカルな演奏を楽しみました。

講話もコントを交えながらのわかりやすく楽しいもので、安全について確認することができました。演奏の中に児童の大好きな「パプリカ」があり、演奏に合わせて歌い、4年生全員が児童と来賓の皆様の前で楽しく、曲にのったダンスを踊り活躍しました。また、となりのトトロの主題歌「さんぽ」の演奏では、指揮をさせていただくことになり、多くの希望者の中から4年の藤井 琥太郎さんと6年の小原 史生さんが指名され、堂々と指揮棒を振ることができました。二人とも、「とても気持ちよく、指揮ができた」と感想を述べていました。

長い間、この日のために計画・準備をしてくださった周年事業実行委員会の皆様のおかげで、とても思い出に残る記念式典となりました。



4年生「パプリカ」のダンス



藤井 琥太郎さん（4年）の指揮



小原 史生さん（6年）の指揮